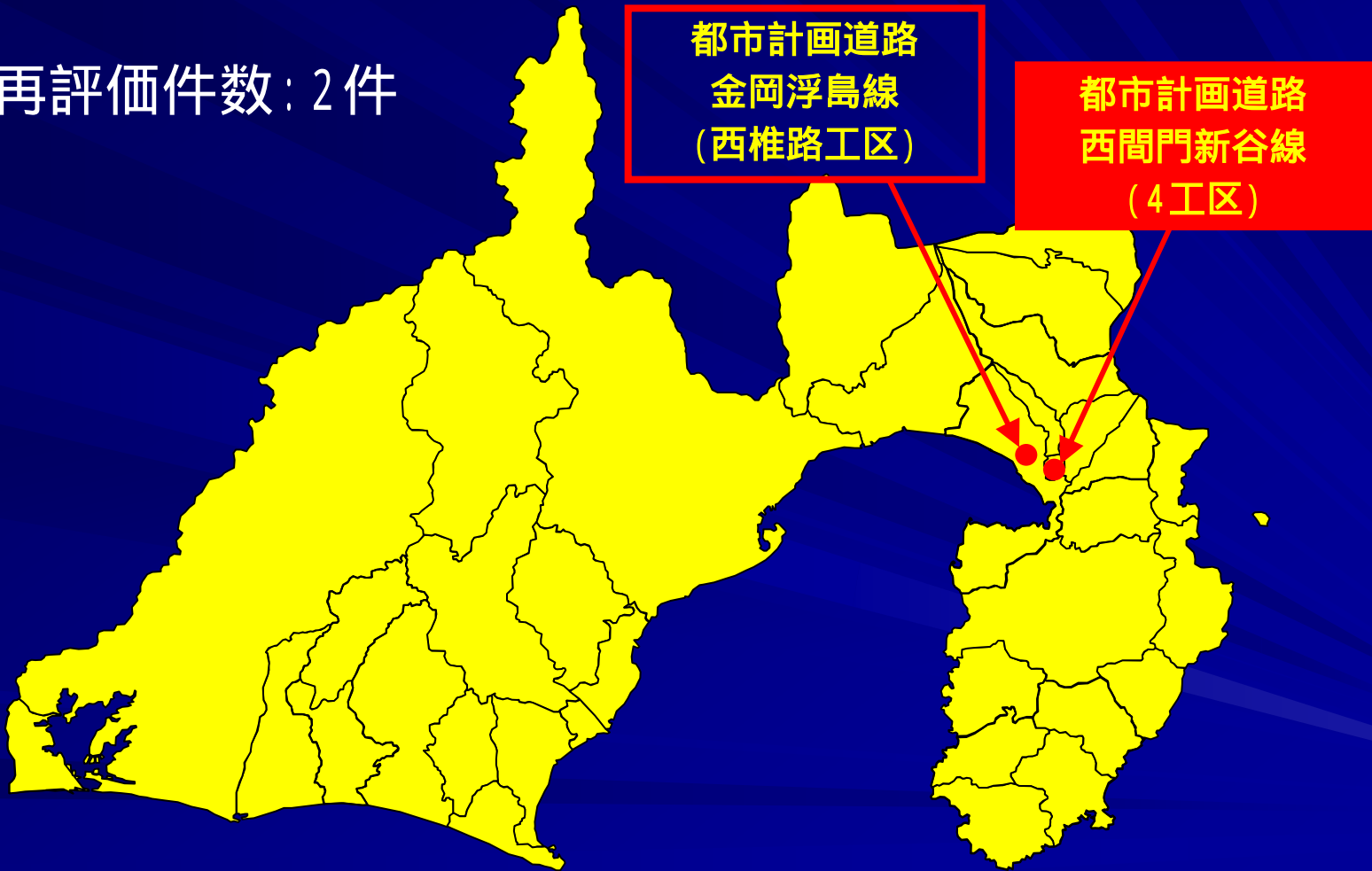


都市局 再評価実施箇所 位置図

再評価件数：2件



平成26年度

都市計画道路 西間門新谷線(4工区)

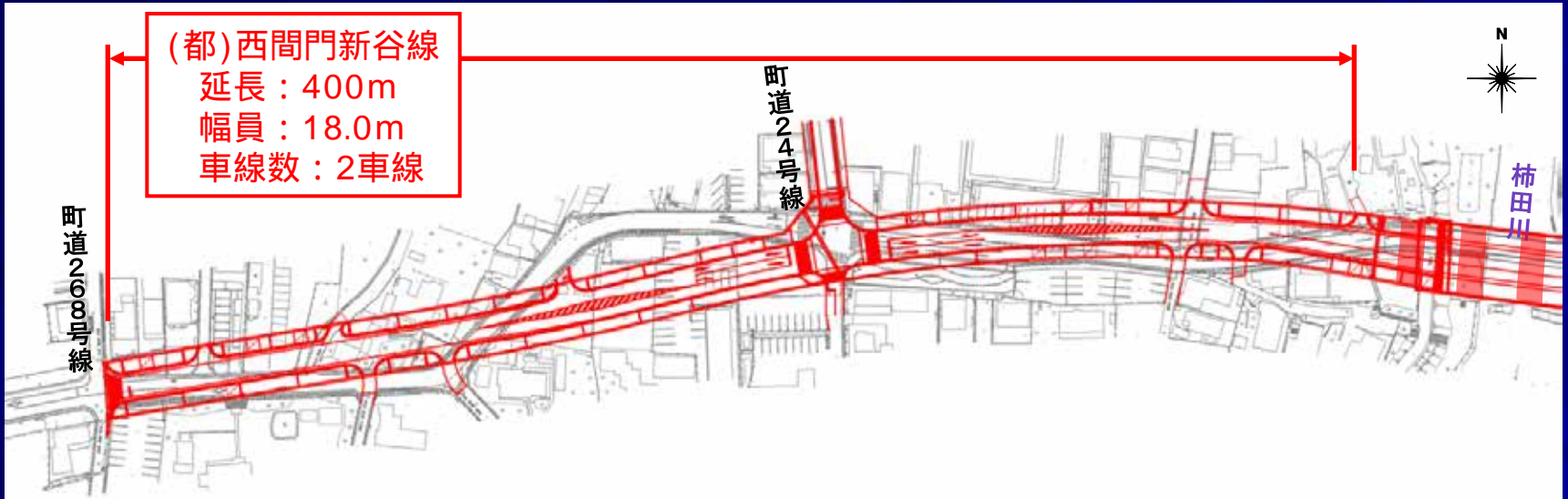
事業再評価

静岡県 交通基盤部 都市局 街路整備課

位置図



計画平面図・標準横断図



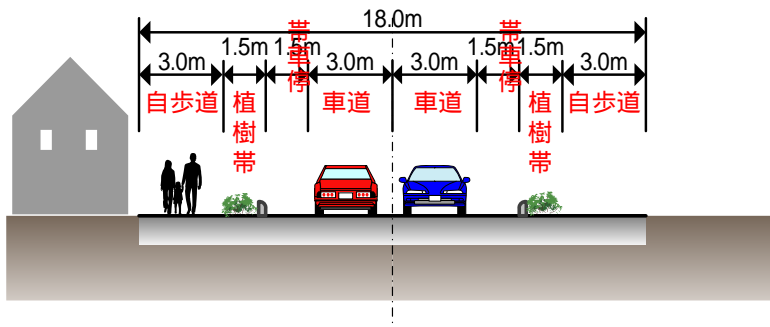
【事業概要】

計画延長 : 400m

道路幅員 : 18.0m

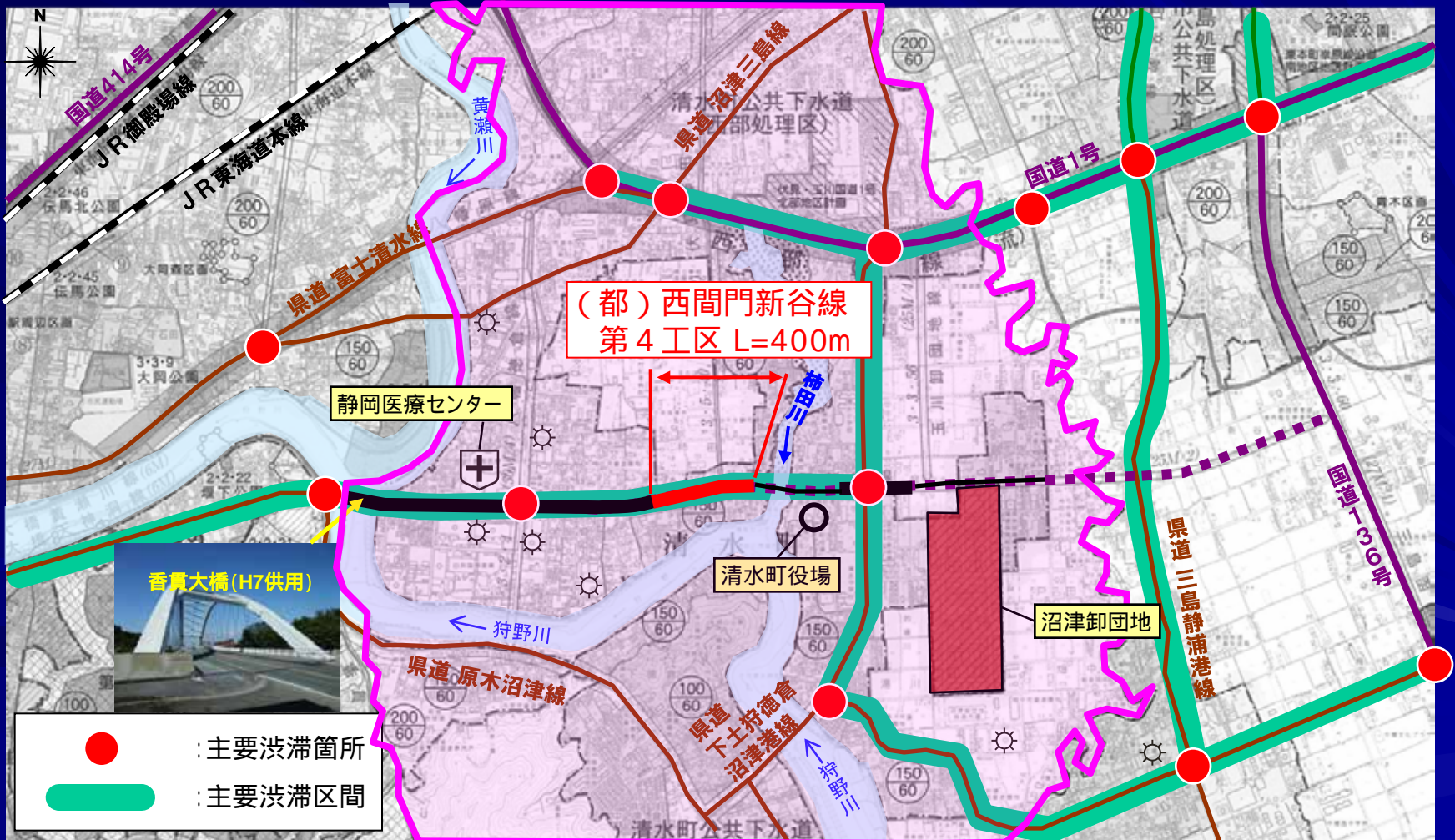
計画期間 : 平成22年度～平成32年度

全体事業費 : 2,069百万円



周辺の道路状況①

- 平成7年に狩野川を渡る香貫大橋が完成し、沼津市と三島市を結ぶ新たな東西ルートが確保されたことにより、本路線に交通が集中し、本路線及び周辺道路では渋滞が発生している。

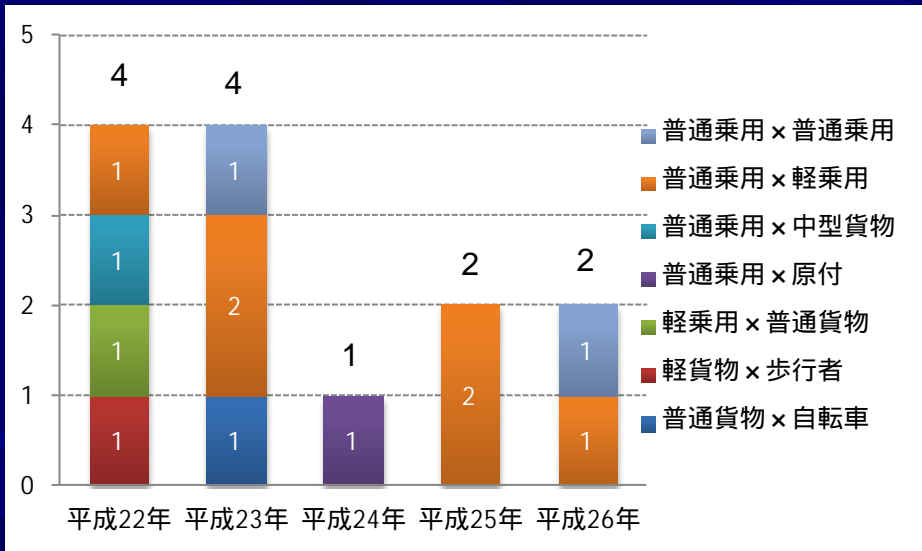


周辺の道路状況②

- 柿田交差点から榎木田交差点間 (L=250m) は、見通しの悪いS字カーブ区間があり、交差点やカーブ等での事故が毎年発生している状況。

柿田付近 事故発生件数

(件/年)



資料: 静岡県警 平成26年は3月末までのデータ

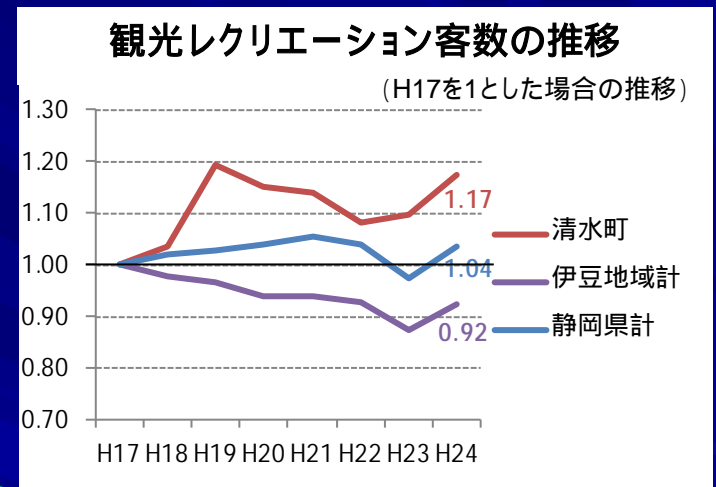
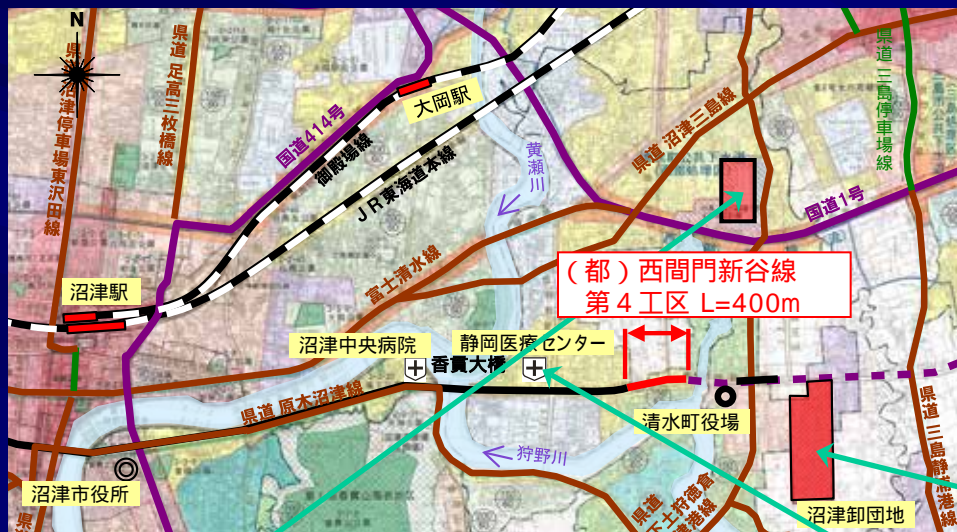


見通しが悪いS字カーブ区間の走行状況



事業を巡る社会情勢の変化

- 西間門新谷線の周辺では、公共施設、医療施設、娯楽施設など、交通が集中する施設が整備され、都市化が進んでいる。
- 近年は清水町の観光レクリエーション客数も増加傾向。



資料：平成24年度 静岡県観光交流の動向

サントムーン柿田川



平成19年増設

清水町子育て総合支援センター



静岡医療センター



平成21年建替え完了

沼津卸団地内 食遊市場

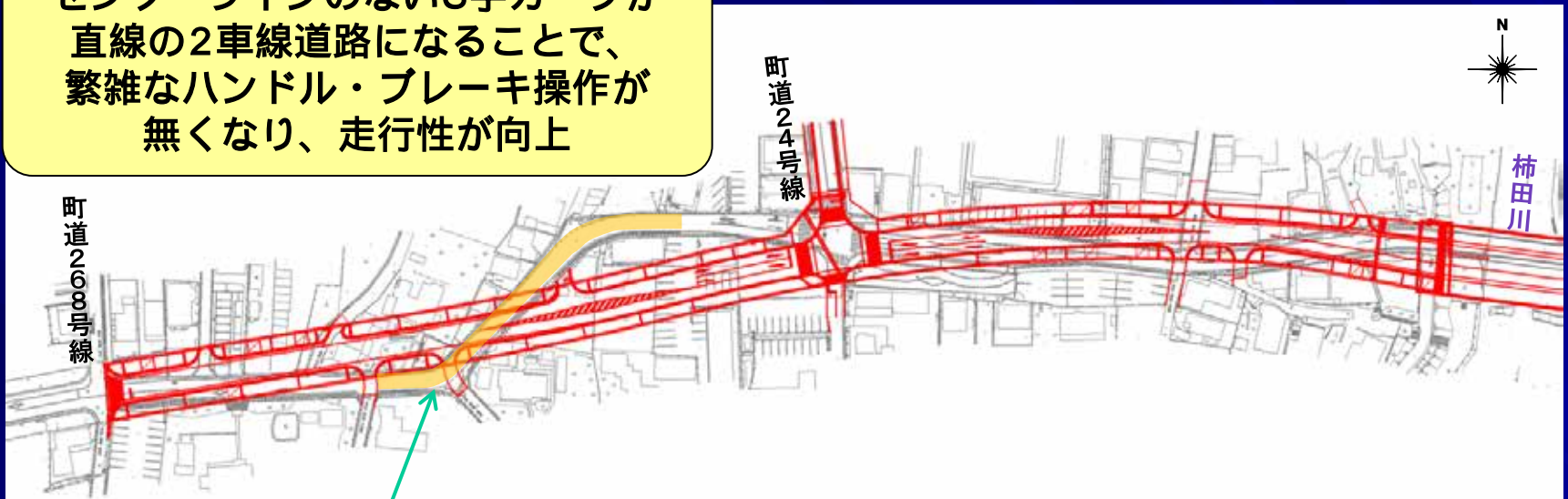


平成11年オープン

道路整備効果①

■ 交通の円滑化

センターラインのないS字カーブが直線の2車線道路になることで、
繁雑なハンドル・ブレーキ操作が無くなり、走行性が向上



S字カーブ区間での速度低下



(都)西間門新谷線
供用済区間



道路整備効果②

■ 自転車・歩行者の安全確保

現況

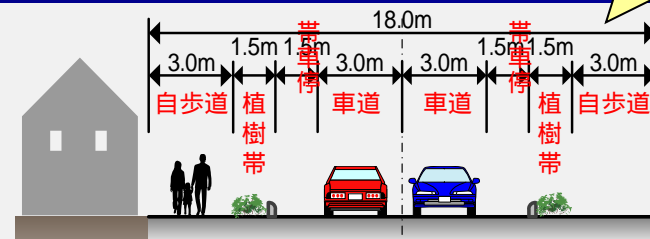


(都)西間門新谷線 供用済区間



広幅員の自歩道整備により
自転車・歩行者の
安全性・利便性が向上

(都)西間門新谷線 標準断面図



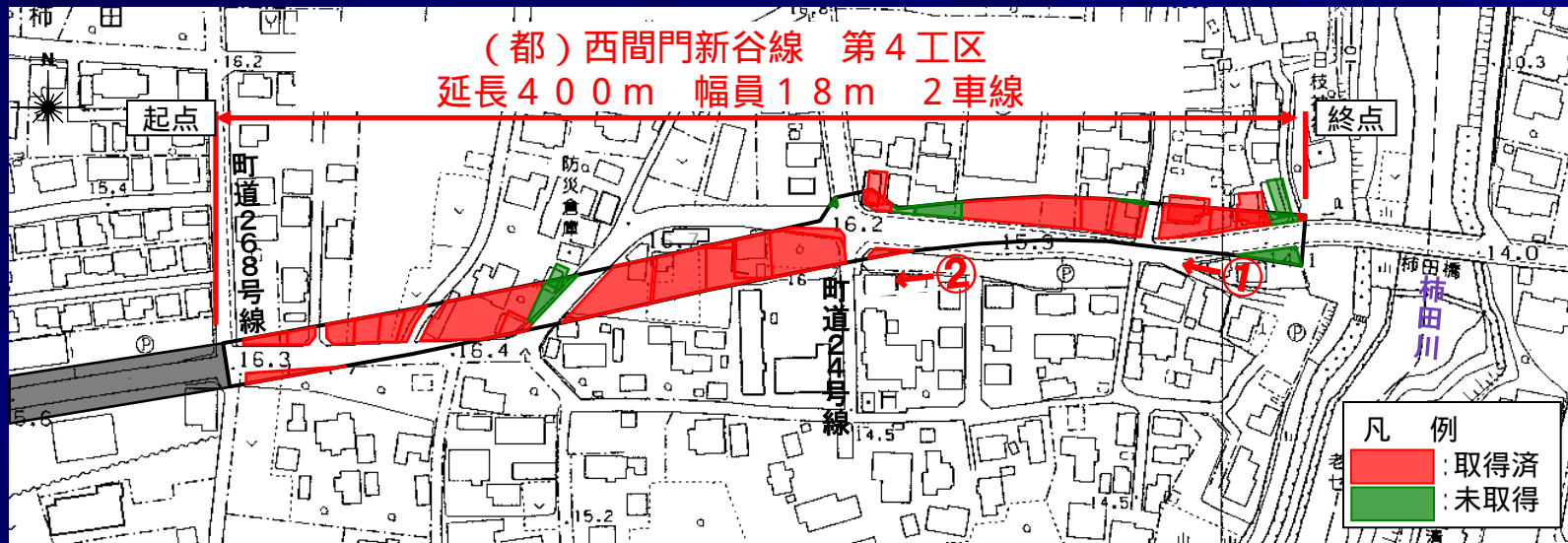
事業の投資効果

費用便益比: B / C = 1.43

総便益 (B) の現在価値	25.11億円
走行時間短縮便益	22.87億円
走行経費減少便益	2.16億円
交通事故減少便益	0.08億円
総費用 (C) の現在価値	17.56億円
事業費	18.08億円
維持管理費	0.14億円
用地残存価値	- 0.66億円

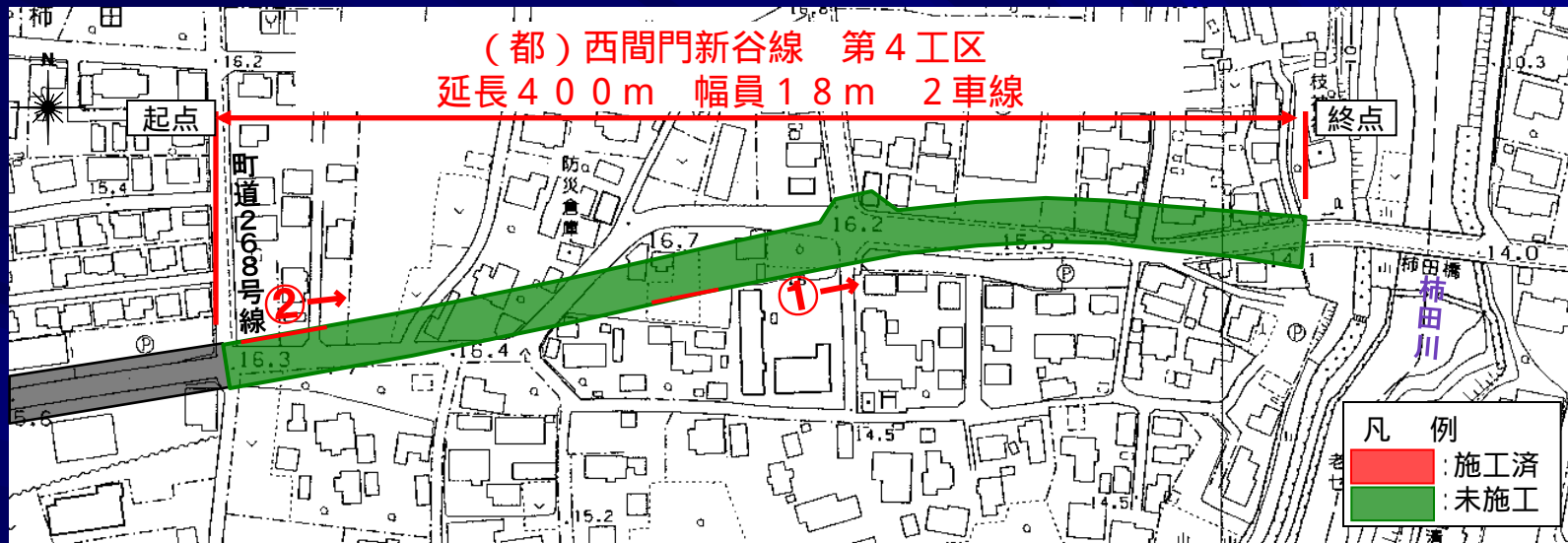
注) 総便益及び総費用の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しない

事業の進捗状況(用地補償)



用地補償費ベース : 79.7% (平成26年度末見込み)
 用地面積ベース : 94.0% (平成26年度末見込み)

事業の進捗状況(工事)



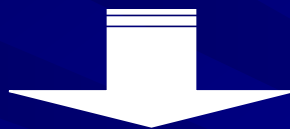
事業量ベース：供用延長0.0%、工事費0.8%（平成26年度末見込み）

今後のスケジュール

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	
用地補償									（平成32年度末） 供用予定
工事									

対応方針(案)

- 主要幹線道路間を結ぶ重要な路線
- 市街地内外の移動の円滑化
- 通行の安全性の向上



機能的な都市活動と

安全で快適な都市生活の確保に資する街路事業



事業を継続し早期完成を図る